

令和3年度 第3回九州BC青年部活動報告書(令和3年.4～令和4年.3)

ブロック名 九州ブロック
報告日：10月9日
報告者：馬場

全青会理事提出日

第3回 令和3年1月15日

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
沖縄県	10月19日 11月16日 12月21日	青年部営業部会(受注物件報告及び山積状況報告) 青年部営業部会(受注物件報告及び山積状況報告) 青年部営業部会(受注物件報告及び山積状況報告)及び懇親会
宮崎県	11月26日	第4回幹事会及び青年部忘年会
大分県	10月8日 12月14日	第3回青年部役員会 第4回青年部役員会
鹿児島県	12月3日	全体会議(Dアークリモート座学講習) 忘年会開催
佐賀県	12月15日	第3回役員会を実施。 JSCAとの合同事業、佐賀県青年部30周年についての話し合い。 JSCAとの合同事業はWEB会議方式でフルサト工業商品説明会を行う。(1/25予定)
福岡県	11月4日 12月15日	コロナ禍後初めての例会を福岡市内の八仙閣にて開催。 市況・近況報告と今後の事業検討を議題に意見交換を行った。 会議の結果12/15に親睦ゴルフコンペの開催と、1/22に安全祈願の開催が決定した。 又、9月付で新社長に就任された5社(筑豊製作所、堤鉄工、前村工業)の就任祝いとして記念品の贈呈と今後の意気込みを発表してもらい閉会した。 天拝ゴルフ場にて親睦ゴルフコンペを開催した。 参加者は9名で行った。
長崎県	10月29日 12月4日	令和3年度長崎県青年部第2回役員会 令和3年度長崎県青年部第3回役員会/例会

2. ブロックの活動報告

年月日	内 容
10月11日	第5回 九州ブロック会 役員会(WEB)
11月1日	九州ブロック 意見交換会(WEB)
11月20日 12月20日	九州ブロック 合同研修会 大分事業「MOT講座」 第6回 九州ブロック会 役員会(WEB)



九州ブロック会役員会 (WEB) のスクリーンショット。複数の参加者が画面に表示されている。

WEB会議状況



大分事業「MOT講座」のスクリーンショット。講師が講義を行っている様子。



大分事業「MOT講座」の会場写真。多くの参加者が席に座って講義を聴いています。



大分車椅子マラソン応援の集合写真。車椅子に乗った選手たちと応援団が並んでいます。

大分事業「MOT講座」状況

大分車椅子マラソン応援

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内 容		
10月21日	鹿児島県	JSCA鹿児島地区会とのオンライン交流会	大学の先生の講義と意見交換を行う
1月13日	佐賀県	JSCA佐賀との合同現場見学会の実施予定	
1月25日	佐賀県	JSCA佐賀との合同講習会(WEB)実施予定	

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内 容
沖縄県	経済・観光需要が増えてきており、このまま景気が上向いてくれればと思います。 11月末以降、公共工事見積もりも少くなり、民間工事においてもまだまだ少ない状況が続いており、先々不安な状況に変わりない。全国と同様に鋼材の高騰とコラム中心に入手困難な状況に陥り、現場工程の遅れの懸念が続き経営の見通しにも影響が出てくると予測される。
宮崎県	Hグレード稼働率は100%を若干超える程度、Mグレード以下稼働率は90%台前半が続いている。BCR材とHTBの納期遅延はやや落ち着いた感じですが、鋼材単価の高騰は変わりません。さらにメッキ費、塗料材なども単価が上昇しております。
大分県	Hグレードは、ある程度、仕事量は確保しているが、Mグレード以下に関しては、受注にはばらつきがある。消耗品、メッキ関係、塗料関係等の値上げにより、ファブとしては厳しい状況が予想される。材料の高騰による加工費への影響や、材料入手難により工場の稼働にばらつきが生じる恐れがある。求められている働き方改革や労務賃金の値上げ、今後の人材確保、設備のリニューアル等を考えると、安値受注は避けなければならない。
鹿児島県	令和4年度に入りMグレードは仕事が落ち着いており、80%ほどの動き Hグレードは1部10か月ほどの仕事量 鋼材単価上昇を理解してくれる元請と理解しない元請がいる。 今後Mグレード向けの仕事が減るのではないか、危惧しています。
佐賀県	鋼材価格は高止まり。高力ボルトの入荷状況は依然として厳しいものの、サイズによっては即納の場合もある。見積件数は大分上向いてきており、夏以降の仕事量はそれなりにありそうです。また、青年部の活動はコロナの状況が悪化しているため、今後の状況を注視して慎重にすすめて行きたいと考えています。
福岡県	九州全体で秋以降に大型プロジェクトが数多く出る予定。 それに伴う単価の引き上げに期待したい。 手持ち工事量は、HグレードでR05年度までは各社受注見込みが立っている模様 MグレードはバラつきがあるがR04夏～秋まで。大型プロジェクトはあるものの中小物件の数は依然厳しい状況。情報の共有をしっかり行う必要がある。鋼材価格は横ばい 切板、メッキ、その他副資材の値上げは引き続きある模様。 リードタイムは変わらず長いので受注時期に注意が必要。
長崎県	Hグレード: 10月辺りまでは仕事量を確保、単価的にさほど影響ない。 M、Rグレード: 仕事量は各社ばらつきあり、夏まではある程度確保出来ている会社もあれば、山谷の連続というような会社もある。 受注確定まで時間がかかる物件が多いが、工程は製作側で主導できるような感じにはなっている。

※この報告書は全国配信しますの個人情報や誤報となるものの記載はお控えください。